

令和3年12月24日

兵庫県尼崎市中浜町10番地1
神鋼鋼線工業株式会社
代表取締役 河瀬 昌博

吸収合併存続会社の事前開示事項

当社（以下「甲」という。）は、株式会社テザック神鋼ワイヤロープ（以下「乙」という。）との間において、令和4年4月1日を効力発生日とする吸収合併（以下、「本件合併」という。）を行い、甲が乙の権利義務全部を承継して存続し、乙は解散することといたしましたので、会社法第794条第1項に基づき、同条同項及び会社法施行規則第191条に規定される事項を以下のとおり開示いたします。

1. 吸収合併契約の内容

別紙「合併契約書」記載のとおりです。

2. 会社法施行規則第191条第1号に規定される事項（合併対価相当性）

本件吸収合併に際して、乙は甲の完全子会社であるため、甲から乙の株主に対して金銭等の交付は行わないことからして当該定めは相当であると判断しております。

3. 会社法施行規則第191条第2号に規定される事項（新株予約権の定め相当性）

乙は新株予約権を発行しておりませんので、該当事項はありません。

4. 会社法施行規則第191条第3号に規定される事項（吸収合併消滅会社の計算書類等）

（1）同号イに規定される事項

乙の令和3年3月31日に終了する事業年度にかかる貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表及び事業報告並びにこれらの附属明細書は別紙のとおりです。

（2）同号ロに規定される事項

乙は、令和3年3月31日以降臨時計算書類等を作成しておりませんので、該当事項はありません。

（3）同号ハに規定される事項

乙において、令和3年3月31日以降、重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社の財産の状況に重要な影響を与える事象は発生しておりませんので、該当事項はありません。

5. 会社法施行規則第191条第4号に規定される事項

乙は清算株式会社ではありませんので、該当事項はありません。

6. 会社法施行規則第191条第5号に規定される事項

甲において、令和3年4月1日以降、重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社の財産の状況に重要な影響を与える事象は発生しておりませんので、該当事項はありません。

7. 会社法施行規則第191条第6号に規定される事項

本件合併に伴い、効力発生日以後における甲の債務の履行の見込みについて、以下のとおり判断しております。

(1) 令和3年3月31日現在の貸借対照表における甲の資産の額は

39,888,200千円、負債の額は19,725,381千円である。

また、令和3年3月31日現在の貸借対照表における乙の資産の額は

3,269,402千円、負債の額は3,030,669千円である。

以上の結果、効力発生日後の甲の資産の額は負債の額を超過しています。

(2) 効力発生日以後における甲の負担すべき債務の履行に支障を及ぼす事象の発生及びその可能性は、現在のところ認識されておりません。

(3) 以上により、効力発生日以後における甲の債務につき、履行の見込みがあるものと判断いたします。

8. 会社法施行規則第191条第7号に規定される事項

上記1.ないし7.の記載事項について、令和3年12月25日以降に変更が生じた場合には、別途、書面を備え置いて開示することといたします。



合併契約書

神鋼鋼線工業株式会社(本店所在地:兵庫県尼崎市中浜町10番地1。以下「甲」という。)
と、株式会社テザック神鋼ワイヤロープ(本店所在地:大阪市中央区北浜二丁目6番18号。
以下「乙」という。)とは、次のとおり合併契約を締結する。

第1条 甲と乙は合併して、甲は存続し、乙は解散する。

第2条 合併の効力発生日(以下、「効力発生日」という。)は令和4年4月1日とする。但し、必要に応じて、甲乙協議の上これを変更することができる。

第3条 甲は、甲が乙の全ての株式を保有する完全親会社であるため、乙の株主に対してその株式に代わる金銭等の交付は行わないものとする。

第4条 甲は、会社法第796条第2項の規定に基づき、株主総会の承認を得ず、令和3年12月23日開催の取締役会の承認を得て合併を行うものとする。
2 乙は、会社法第784条第1項の規定に基づき、株主総会の承認を得ず、令和3年12月23日開催の取締役会の承認を得て合併を行うものとする。

第5条 合併により増加すべき甲の資本金、資本準備金、利益準備金及びその他資本剰余金の額は、次のとおりとする。

(1) 資本金	零
(2) 資本準備金	零
(3) 利益準備金	零
(4) その他資本剰余金	会社計算規則の規定に従い計上する

第6条 甲及び乙は、本契約締結の日から効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって、それぞれの財産を管理運営し、その財産または権利義務に重大な影響を及ぼす行為については、あらかじめ甲乙協議して合意の上これを実行するものとする。

第7条 本契約は、法令に定める関係官庁の承認を得られなかったときはその効力を失う。

第8条 本契約に定める事項のほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲乙協議の上決定する。

本契約締結の証として、本契約書1通を作成し、甲乙記名捺印の上、甲が保有するものとする。

令和3年12月23日

(甲) 兵庫県尼崎市中浜町10番地1
神鋼鋼線鋼業株式会社
代表取締役 河瀬 昌博



(乙) 大阪市中央区北浜二丁目6番18号
株式会社テザック神鋼ワイヤロープ
代表取締役 高木 功



決算報告書

(第 8 期)

自 2020年 4月 1日
至 2021年 3月 31日

株式会社テザック神鋼ワイヤロープ

貸借対照表

2021年 3月 31日

(当期会計期間末)

株式会社テザック神鋼ワイヤロープ

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	162,191,473	買掛金	2,797,551,930
受取手形	308,208,962	未払金	24,932,843
電子記録債権	1,308,360,188	未払法人税等	12,198,000
売掛金	1,461,545,084	未払費用	55,834,063
前払費用	3,029,782	前受金	58,776,697
未収入金	10,147,488	預り金	1,021
立替金	25,883	賞与引当金	34,474,954
流動資産合計	3,253,508,860	流動負債合計	2,983,769,508
【固定資産】		【固定負債】	
(投資その他の資産)	(15,894,104)	長期預り金	46,900,000
破産更正債権等	3,880,656	固定負債合計	46,900,000
長期繰延税金資産	15,884,104	負債合計	3,030,669,508
長期差入保証金	10,000		
長期貸倒引当金	△3,880,656		
固定資産合計	15,894,104		
		純資産の部	
		科 目	金 額
		【株主資本】	【 238,733,456】
		資本金	80,000,000
		資本剰余金	120,000,000
		(利益剰余金)	(38,733,456)
		繰越利益剰余金	38,733,456
		純資産合計	238,733,456
資産合計	3,269,402,964	負債純資産合計	3,269,402,964

損 益 計 算 書

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日

(当期累計期間)

株式会社テザック神鋼ワイヤロープ

(単位：円)

科 目	金 額
【売上高】	9,908,089,332
【売上原価】	9,268,207,121
売上総利益	639,882,211
【販売費及び一般管理費】	580,329,564
営業利益	59,552,647
【営業外収益】	
営業外 受取利息	28
営業外 その他営業外収益	7,140
営業外収益合計	7,168
【営業外費用】	
営業外 手形割引料	426,815
営業外 為替差損	160,617
営業外 その他営業外費用	387,839
営業外費用合計	975,271
経常利益	58,584,544
特別利益合計	0
特別損失合計	0
税金等調整前当期純利益	58,584,544
【法人税等】	
法人税、住民税及び事業税	17,457,804
法人税等調整額	3,265,111
法人税等合計	20,722,915
当期純利益	37,861,629

販売費及び一般管理費明細書

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日

(当期累計期間)

株式会社テザック神鋼ワイヤロープ

(単位：円)

科 目	金 額	
役員報酬	20,949,000	
給料	219,743,305	
賞与手当	92,528,940	
退職給付費用	29,647,587	
法定福利費	52,667,049	
厚生費	708,301	
租税公課	740,275	
賃借料	74,511,558	
旅費交通費	20,969,025	
交際費	1,140,880	
修繕費	201,650	
保険料	1,124,172	
電力料	959,962	
ガス代	30,251	
水道料	31,976	
広告宣伝費	1,582,746	
消耗品費	2,073,362	
通信費	6,377,181	
図書費	347,132	
保管料	15,854,395	
雑収入	△3,811,202	
雑費	41,952,019	
販売費及び一般管理費合計		580,329,564

株主資本等変動計算書

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日

(当期累計期間)

株式会社テザック神鋼ワイヤロープ

(単位：円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計
				繰越利益剰余金	
当期首残高	80,000,000	120,000,000	120,000,000	871,827	871,827
当期変動額					
当期純利益				37,861,629	37,861,629
当期変動額合計	0	0	0	37,861,629	37,861,629
当期末残高	80,000,000	120,000,000	120,000,000	38,733,456	38,733,456

	株主資本	純資産合計
	株主資本合計	
当期首残高	200,871,827	200,871,827
当期変動額		
当期純利益	37,861,629	37,861,629
当期変動額合計	37,861,629	37,861,629
当期末残高	238,733,456	238,733,456

個別注記表

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日

(当期累計期間)

株式会社テザック神鋼ワイヤロープ

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 重要な引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しています。

2. 消費税等会計処理 税抜方式によっています。

(株主資本等変動計算書関係)

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数 普通株式 1,600株

計 算 書 類 に 係 る 附 属 明 細 書

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

該当する資産はありません。

2. 引当金の明細

単位：円

名 称	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
賞与引当金	43,940,213	34,474,954	43,940,213	34,474,954

3. 販売費及び一般管理費の明細

単位：円

科 目	金 額	摘 要
役 員 報 酬	20,949,000	
給 料 及 び 手 当	341,919,832	
福 利 厚 生 費	53,375,350	
保 管 費	15,854,395	
広 告 宣 伝 費	1,582,746	
賃 借 料	74,511,558	
消 耗 品 費	2,073,362	
租 税 公 課	740,275	
旅 費 及 び 交 通 費	20,969,025	
交 際 費	1,140,880	
函 書 費	347,132	
通 信 費	6,377,181	
水 道 光 熱 費	1,022,189	
保 険 料	1,124,172	
支 払 修 繕 料	201,650	
雑 費	41,952,019	
雑 収 入	-3,811,202	
合 計	580,329,564	

(添付書類)

事 業 報 告
(2020年4月1日から
2021年3月31日まで)

1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過および成果

当期における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大による景気の低迷を受け、各国で景気を刺激する政策が実施されましたが、厳しい状況が継続致しました。日本国内においても同様に、経済活動が大きく制限され、不透明な状況で推移致しました。

当社を取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染拡大により、国内の土木・建築分野向けや国内外問わずエレベータ、クレーン等の機械分野向けの需要が大きく落ち込むなど、厳しい状況となりました。

このような状況の中、旅費交通費をはじめとして、徹底した経費削減に努めるとともに、感染防止に注意を払いつつ、Web を活用しての営業活動や業務の実践により、販売量減少を軽減するよう活動してまいりました。

その結果、当期における当社の業績は、売上高は99億8百万円（前年同期比11%減）となり、損益面では営業利益59百万円、経常利益59百万円、当期純利益38百万円となりました。

(2) 対処すべき課題

新型コロナウイルス感染症の収束には、今しばらくの時間を要すると思われるほか、事態は更に深刻化する可能性もあり、先行き予断を許さない状況が続くものと思われます。多くの分野で制限緩和とともに需要回復が期待される一方で、感染拡大をきっかけとしたライフスタイルの変化が加速していくことも考えられる中で、様々なリスクがある、不透明な状況が続くものと想定いたしております。

このような状況のなか、当社と致しましては、国内外ともに高付加価値商品に狙いを定めた拡販の実行、販売価格の着実な引き上げ、業務体制・プロセス・システムの再構築によるコスト競争力強化や、お客様満足度の向上など、収益構造の変革に向けて、引き続き全力をあげて取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(製品別売上高)

(単位：百万円)

区分	第5期	第6期	第7期	第8期(当期)
鋼 索	9,229	9,104	9,243	8,325
その他	1,876	1,908	1,905	1,583
合計	11,105	11,012	11,148	9,908

(3) 設備投資及び資金調達の状況

該当事項はありません。

(4) 財産および損益の状況

区 分	2017年度 第5期	2018年度 第6期	2019年度 7期	2020年度 8期(当期)
売上高(百万円)	11,105	11,012	11,148	9,908
経常利益(百万円)	▲30	39	24	58
当期純利益(百万円)	▲32	23	28	37
1株当たり当期純利益	▲20,179円90銭	14,381円65銭	17,672円2銭	23,663円52銭
総資産(百万円)	3,169	3,179	3,417	3,269
純資産(百万円)	149	172	200	238

(5) 重要な親会社の状況

① 親会社との関係

当社の親会社は議決権の100.0%(1,600株)を保有している神鋼鋼線工業株式会社で、当社は神鋼鋼線工業株式会社の連結子会社となっております。

② 重要な子会社の状況

該当事項はありません。

(6) 主要な事業内容

ワイヤロープ及び同附属品の販売、線材二次製品の販売

(7) 主要な支店および営業所

本 社 : 大阪府大阪市
支 店 : 東 京(東京都品川区) 九 州(福岡県福岡市)
営 業 所 : 名古屋(愛知県名古屋市) 札 幌(北海道札幌市)
駐在員事務所 : バンコク(タイ)

(8) 従業員の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
49名	-2名	45.6歳	5.0年

(9) 主要な借入先

該当事項はありません。

2. 会社の株式に関する事項

- ①発行可能株式総数 6,400株
- ②発行済株式の総数 1,600株
- ③株主数 1名
- ④大株主

株主名	持株数	持株比率
神鋼鋼線工業株式会社	1,600株	100.0%

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役および監査役の状況

地 位	氏 名	担当および重要な兼職の状況
取締役社長 (代表取締役)	高 木 功	神鋼鋼線工業株式会社代表取締役専務執行役員
取 締 役	寺本 昌嗣	西日本営業部長
取 締 役	朝見 弘志	企画管理部長
取 締 役	谷川 文男	神鋼鋼線工業株式会社取締役常務執行役員
取 締 役	徳重 啓司	神鋼鋼線工業株式会社常務執行役員
監 査 役	小 池 磨	神鋼鋼線工業株式会社監査役